

市  
議  
会  
報

# 大 野 市

No. 15

48. 11. 1  
発行 大野市議会  
TEL 6-1111  
(内線 303)  
印刷 松浦印刷所

## 9 月 定 例 市 議 会

## 一 般 会 計 補 正 予 算 等 17 議 案 を 可 決 ・ 承 認 ・ 同 意

理 想 と 現 実 を 見 つ め 実 行 有 る 政 策 を …  
駐 車 場 対 策 に  
秩 序 有 る 市 街 地 の 道 路 整 備 と

### 大 野 市 地 下 水 対 策 審 議 会 を 設 置

### 老 人 医 療 費 な ど 1 億 3,539 万 円 を 追 加

第 140 回 9 月 定 例 市 議 会 は、9 月 17 日 招 集 さ れ、会 期 を 22 日 ま で の 6 日 間 と 定 め、理 事 者 か ら 提 出 の 議 案 17 件 を 原 案 ど お り 可 決 ・ 承 認 ・ 同 意 し ま し た。ま た 市 民 の 皆 さ ん か ら 出 さ れ ま し た 請 願 ・ 陳 情 は 別 掲 の と お り 決 め 9 月 22 日 閉 会 し ま し た。



農 業 の 近 代 化 を 目 ざ す 基 盤 整 備 事 業

## お も な 議 案

### ▼ 昭 和 48 年 度 大 野 市 一 般 会 計 補 正 予 算

今 回 の 補 正 額 は 1 億 3,539 万 5 千 円 を 追 加 し、25 億 9,763 万 円 と い た し ま し た。補 正 の 主 な も の は 次 の と お り。

地 下 水 対 策 審 議 会 設 置 に 伴 う 経 費 47 万 2 千 円。生 産 者 米 価 値 上 り 及 び 地 域 間 に お け る 土 地 借 上 料 の 改 正 に よ る 借 地 料 増 加 分 736 万 3 千 円。向 島 線 の 善 導 寺 川 に 交 通 安 全 施 設 (防 護 さ く) 88 万 円。身 障 者 更 生 医 療 扶 助 267 万 5 千 円。老 人 医 療 費 扶 助 2,231 万 2 千 円。小 遊 園 地 遊 具 設 置 6 ケ 所 90 万 円。亀 山 ・ 開 成 両 私 立 保 育 所 補 助 271 万 円。県 施 行 の 地 下 水 実 態 調 査 負 担 金 150 万 円 (総 事 業 費 450 万 円 の 3 分 の 1) 稲 作 転 換 促 進 特 別 対 策 事 業 補 助 1,711 万 8 千 円。稲 作 協 業 集 団 整 備 事 業 補 助 374 万 円。水 稻 共 同 育 苗 施 設 事 業 補 助 423 万 2 千 円。種 子 生 産 理 化 対 策 事 業 補 助 233 万 7 千 円。花 き 生 産 総 合 改 善 団 地 育 成 事 業 補 助 130 万 円。土 地 改 良

事 業 (水 路 改 良 ・ 塚 原 水 難 防 止) 566 万 7 千 円。県 営 広 域 管 農 団 地 農 道 負 担 金 1,380 万 円 (昭 和 48 年 度 事 業 費 9,200 万 円 の 15%)。` 県 営 木 本 か ん 排 負 担 金 130 万 円。林 道 維 持 修 繕 工 事 費 75 万 円。小 池 観 光 道 路 駐 車 場 用 地 買 収 費 136 万 5 千 円。六 呂 師 ス キー 場 駐 車 場 設 置 補 助 80 万 円。除 雪 経 費 1,030 万 円。道 路 改 良 費 466 万 円。北 部 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計 繰 出 500 万 円。都 市 計 画 街 路 上 中 野 線 測 量 委 託 95 万 5 千 円。亀 山 公 園 に 大 野 丸 の 石 碑 建 設 費 81 万 円。大 野 ・ 和 泉 消 防 組 合 負 担 金 342 万 3 千 円。阪 谷 小 学 校 校 舎 修 理 費 250 万 円。有 終 西 小 学 校 放 送 設 備 工 事 費 100 万 円。陽 明 中 学 校 用 ・ 排 水 路 工 事 費 128 万 6 千 円。第 24 回 中 日 ス キー 大 会 に 伴 う 諸 経 費 負 担 金 161 万 4 千 円 な ど。

そ の 財 源 の 主 な も の は  
市 税 5,565 万 8 千 円。自 動 車 取 得 税 交 付 金 700 万 円。地 方 交 付 税 1,162 万 1 千 円。

分 担 金 及 負 担 金 281 万 8 千 円。手 数 料 100 万 円。国 庫 支 出 金 1,824 万 円。県 支 出 金 3,283 万 5 千 円。寄 附 金 83 万 円。財 政 調 整 基 金 繰 入 金 100 万 円。諸 収 入 127 万 円。街 路 事 業 に 伴 う 借 入 金 250 万 円 な ど。

### ▼ 昭 和 48 年 度 大 野 市 南 部 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計 補 正 予 算

補 正 額 17 万 円 を 追 加 し、総 額 654 万 1 千 円 と し た。こ の 追 加 は 保 留 地 売 却 代 金 の 未 納 金 徴 収 に 伴 う、即 決 和 解 申 立 及 び 示 談 交 渉 手 数 料 で あ る。

### ▼ 昭 和 48 年 度 大 野 市 北 部 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計 補 正 予 算

補 正 額 1,516 万 7 千 円 を 追 加 し、総 額 1 億 5,356 万 8 千 円 と し た。

こ の 追 加 は 国 の 補 助 内 示 が 決 定 し た の に 伴 い、都 市 計 画 街 路 中 野 ・ 中 央 ・ 大 橋 線、駅 東 線 の 工 事 費 1,500 万 円 を 補 正 す る も の で、3 分 の 2 は 国 の 補 助 金 で あ る。

# 大野市地下水対策審議会設置条例可決 地下水の合理的利用と保全を図る

## ▼大野市地下水対策審議会設置条例

市民生活の安定を図ることを目的とし地下水の保全及び利用について調査、審議するため審議会を設置するものである。この審議会設置については、6月の定例会市議会において論議された地下水位の低下による各所での水枯れ現象と、市が現在計画している地下水利用による上水道建設計画との関係において、果して地下水に依存できるかどうか、これらの点について、地下水の合理的利用と地下水の保全に関する 市長の諮問に応じて、調査、審議し、又は積極的に意見具申を行うものである。この審議会は市議会議員、

学識経験者、関係行政機関の職員、事業所の代表者、住民の代表者など、市長が委嘱する30人以内の委員で構成される。なお市議会議員からの委員は次の方々である。

- 杉 川 栄○広 瀬 巳佐雄
- 斎 藤 秀 雄○山 本 武
- 石 田 善 徳

## ▼大野市特別職の職員で非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

この条例改正は今回新たに地下水対策審議会が設置されたのに伴う、委員に対する報酬を定めたものである。

17日	本会議（会期の決定、議案上程、提案理由の説明）
18日	休 会
19日	本会議（一般質問、各案件委員会付託）
20日	委員会（産業経済・建設常任委員会）
21日	委員会（教育民生・総務常任委員会）
22日	本会議（各委員長報告、質疑討論、採決）

## 手数料徴収条例の一部改正

### 印鑑証明など50円を70円に

#### ▼大野市手数料徴収条例の一部を改正する条例

県下の他市との均衡を図るため、諸証明手数料の引上げ並びに家畜人工授精手数料の改正を行うものである。

改正は次のとおり

印鑑証明、住民票写し、転出証明、居住証明、身元証明、税務証明などの諸証明手数料、閲覧手数料などそれぞれ50円を70円に改正する。10月1日から適用。

#### ▼大野市重症心身障害児（者）等福祉手当支給条例の一部を改正する条例

県の交付基準の改正に伴い手当支給額を増額するもので、次の1に該当する者について1月につき1,000円を2,000円に改正する。

- (1)身体障害者手帳の交付を受け2級以上のもの。
- (2)肢体不自由児（者）手帳所持者で2級以上のもの。
- (3)重度精神薄弱児（者）精神薄弱児（者）で市の規則で定めるもの。



九月十九日議案に対する質疑並びに一般質問が行われ、三名の方々が理事者に質問しました。

この方々の外にも多数の方が関連質問を行いました。今回は市街地の道路整備、駐車場対策、開成中学校入札不調、赤根川の改修問題橋本家の管理に関するものなどが主な質問でありました。なおこれらの答弁には市長外、関係課長がこれに当たりました。

を要するこの赤根川の改修についてどのように考えておられるのか。

答 この赤根川の改修については本年度県の方で200万円の調査費が計上され、国の補助を得て計画を進めている。この調査は真名川以西、赤根川を中心とした清滝川・木瓜川等の中小河川を含めた全体の総合調査である。今までも赤根川の護岸を修理し、しゅんせつをされてきたが、これは一時的なものであり、ご指摘のとおり状態が起ることは必定であると思われるので、赤根川の抜本改修を強力に推し進めることは大野市の将来に非常に大きな課題であると考えている。今後市の意向を充分伝える意味において、広く関係者による赤根川改修に関するところの期成同盟会のようなものをつくり、早急に着工されるよう推進していきたい。

#### 赤根川の改修について

##### 総合的調査はされているのか？

問 赤根川の改修計画について現在総合的な調査が行われているのか、又いつごろ着工される見通しなのか伺いたい。ご承知のごとく赤根川は市街地の下水の排水

はもちろんのこと、上庄・下庄・小山・乾側の排水が赤根川に流れ、増水時にはんらんした場合には川幅が狭いため、又下流には下荒井のえんていがあるため、九頭竜川や真名川の増水が逆流するという現象が起り、市街地の下流にいる者、又赤根川沿岸にいる者は非常な不安を抱いているのである。この重要にして緊急



またれる赤根川の改修

**開成中学校入札不調**

その理由はなにか？

問 開成中学校の建設については、去る6月定例会市議会において第1期工事の予算が可決されているにもかかわらず、今なお着工されていないが、その理由と、又計画した年度内に完成されるのかどうか伺いたい。

答 議決を受け早速入札を実施したが、ご承知のとおり現在の経済変動の非常な激しい時点であったがため、誠に残念ながら不調に終わったわけである。再度内容を充分検討し研究をして近日中に入札を行いたいと思っている。なお全校舎完成については、今年度国において公共事業の一部繰り延べという施策が行われたので、この影響があるかどうか今後問題になると考えているが、しかし是非とも計画した完成年度内に遂行していきたいという念願もっているのので、皆さん方のご支援をいただき努力していきたい。

**有終南小学校の移転先と  
小学校の統廃合計画は？**

問 仮称東小学校設置計画に伴う小学校の統廃合計画と、有終南小学校移転についての基本的な考え方を伺いたい。仮称東小学校は、すでに駅東第2区画整理地区内に用地確保の見通しもつき、近々着工の段階となっているが、これと併せて乾側・小山両小学校の統廃合問題に関連して、果して南校を移転するのかどうか、移転するとすればどの方面に移転を計画されているのか伺いたい。

答 まず統合という問題について基本的な考え方を申し上げたい。今まで小さな学校を切り捨てて大きな学校に寄せるという統合の考え方は、もう一度考え直す必

要があると思う。教育本来の意味は、教師と児童・生徒の解れ合いの中で遂行されるべきだと考えている。しかしながら教育本来の集団教育ということも充分考えていかなければならない。現在この統合という問題は全国的に反省の声も出ている時期であり、我々も充分研究していく必要があると思う。そういう中において南校の位置を決定する態度として、学校教育を推進していく上で理想という点においては、開成中学校の近くに学園都市というようなものを建設するということが非常に将来良いことだと思われるが、必ずしも実行できるかどうか非常に難しい問題であるので、充分ご意見をいただき検討していきたい。なお学区制の問題についても住民の意思をよく聞き、話し合いによって定めていく必要があると思うので、通学区域審議委員会をつくって討議していく方向で努力していきたい。

問 現在の有終西小学校は自動車の騒音等により教育環境も悪く、又都市政策上も大きな障害となっており、昨年の月定例会市議会において移転するという方向で検討するといわれたが、現在どのように考えているのか。

答 教育の理想ということから申せば、移転していく方向で考えていくべきだと思う。しかしどこに移転するかは非常に重要な問題になってくると思われるので、今早速どこへ移転するかということは発言できない状況である。



有終南小学校の移転先？

**橋本家の今後の管理本制は、  
運営、保存に万全の対策を**

問 国の重要文化財に指定されている橋本家は現在工事が行われていると思うが、工事の進行状況が遅れているのではない

か、又膨大な予算を投じて移転改築した橋本家をかやぶきの屋根であるという特殊性にかんがみて、今後どのような管理体制のもとに運営、保存されていくのか、更に火災予防の方法等についても伺いたい。

答 ご指摘の工事の進捗状況について、工期は来年の3月になっているが、降雪以前にでき上がるものと考えている。又完成後の管理については寺の方でお願いしていきたいと思っているが、かやぶきの屋根であるため火をたく必要性があるので団体等の会合などで充分活用していく方向で考えていきたい。なおこれから種々問題が生じてくると思われるので、広く衆知を集める意味からも管理運営委員会のようなものをつくり、管理、運営に万全を期していきたい。又火災予防については、避雷針・火災報知機・防火器具などを、昭和49年度の事業として国において取り上げているようであり、火災保険等についても文化庁と充分協議をして、必要な価格で保険契約をしていきたい。



完成間近い橋本家

**国定資産評価審査委員会委員に  
木間氏を**

国定資産評価審査委員会委員のうち10月6日で任期満了となる松田市治氏の後任委員として、木間祐順氏を選任したいとの提案があったので、議会は満場一致で同意した。

木間祐順氏 (大4. 3. 5生)  
大野市木本第48号13番地

**人権擁護委員に大門氏**

人権擁護委員石田伊太郎氏が7月14日に任期満了となったので、その後任候補者として大門俊我氏を推薦するため、議会の意見を求められたので、議会は満場一致で推薦に同意した。

大門俊我氏 (大3. 12. 12生)  
大野市錦町4番11号

## 市街地の道路整備計画と 商店街の駐車場対策は 理想と現実見つめ実行ある政策を

問 市街地の道路整備計画と商店街周辺の駐車場対策を中心とした都市政策についての見解を伺いたい。市長は本年3月新しく大野市振興計画を決定され、更に昭和60年を目途とした大野市の基本政策を樹立されたが、この中に住みよい明るい文化都市の建設を目標として、働き易い豊かな産業都市、魅力ある新しい中核都市の建設をうたいあげ、商店街を中心とした市街地の発展策の方向づけがなされている。しかしながら現在の市街地の整備実態をみると果して実行されるのかどうか。今日、市街地に乗り入れられる車の量は年々増加の一途をたどり、駐車場の収容能力もわずか 135台という状況である。市街地の交通状況はまさに危機状態にあり、商店街は寂れる一方でこのままでは繁栄はあり得ないと考えられる。この際大野市土地開発公社の機能を最大限に発揮し、過密状態にある中心部商店街の希望者に代替地を提供して移転を促進し、空地を駐車場あるいは道路敷として確保する反面、郊外の都市化を促進せしめるべきであると考えますが、これらの点についてどのように考え又実行する積極的な意思があるのかどうか伺いたい。

答 ご指摘のとおり商店街の秩序ある発展という問題を基本構想の中で幾つか提起してあるが、商店街の振興については非常に難しい問題であり、長期的な考えの中で中心部をどのように発展させ、保全していくか極めて大きな課題であると考えている。今日、車の量が非常に多くなり商店街の発展を阻み、生活環境が脅かされている現状である。そのため商店街

へ車が集中しないように、又、不用の車は市街地の中心部を避けて通れるような都市計画道路の建設に全力をあげている実情である。ご承知のとおり各商店街の道路は昔の道路が今なお原形として残されており、これを一挙に道幅を広げ整備することは至難の問題であり、将来都市改造という立場で大々的にやらなければならない時代が来ると思われるが、今早急に実施するということは非常に難しい問題である。しかしながら今後市街地の商店街においても協同化、協業化を図り、土地を立体的に利用していく方途も考えていく必要がある、又、商売上移転しても支障がないという業種についても逐次郊外へ移転をし、更に墓地公園を設定して移転を促進していくことも考えていかなければならない。その意味において土地開発公社により代替地を確保して移転していくことも検討をしていく必要があると思っている。このように空地を広く中心部に設け、駐車場対策を急ぐ必要があると考えているが、私の基本的な考え方としては、市街地の中心部に駐車場を設定するのではなく、5分ないし10分ぐらいの距離は歩いて買物をするような場所に駐車場を設けたいと考えている。今後商店街の皆さん方のご努力のもとに、我々の力を充分活用してこれらの問題に取り組んでいきたい。



大野墨俣線県境附近



待ち望まれる駐車場対策

### 県道大野墨俣線の早期改修を 国道昇格にも全力で取り組み

問 主要地方道である大野墨俣線は当市と岐阜県を通ずる最短距離であり、今後の大野市の発展上において将来性のある重要な道路と思考されるが、当大野地籍の方は道幅が狭く悪路の状態のまま放置されているが、県に対して早期改修を要望されているのか、又国道昇格の運動方法等経過について伺いたい。

答 ご指摘の路線については、本年度温見峠において約 200m、1200万円の県単工事で、ジグザグした登り道を改修している。しかし現在の道路は谷を2つ越えずに直接登るという非常に急こう配の道となっているので、橋を2つ架けることによりこう配をゆるやかにしていく必要があると考えており、この計画線を来年度は一挙にやるよう県に対して要望している。真名川ダムの建設工事と関連して付け替え道路も実施されているので、是非とも普通乗用車が通行可能な状態になるよう、更に国道昇格についても多年の念願であるので、期成同盟会で全力をあげて推し進めていきたい。

教育委員 池田伍一氏

再任に同意

今回任期満了となった教育委員会委員池田伍一氏について、引き続き再任したいとの提案があったので、議会は満場一致で同意した。

池田伍一氏 (大5. 1. 17生)

大野市錦町1番22号

公平委員に 金森 幸 蔵氏

選任に同意

公平委員会委員のうち10月6日で任期満了となる米村順太氏の後任委員として、金森幸蔵氏を選任したいとの提案があったので、議会は満場一致で同意した。

金森幸蔵氏 (大15. 4. 13生)

大野市中野町1丁目1番15号

10月臨時市議会

開成中学校入札問題  
 本会議にて活発に論議さる  
 工事完成には万全を期せし

開成中学校第1期工事 1億3,195万円  
 請負契約ようやくなる

— 2議案を可決・承認 —

第141回10月臨時市議会は10月30日招集され、会期を1日限りと定め、理事者から提出の議案開成中学校統合校舎新築第1期工事請負契約の締結など2議案を可決・承認しました。なお質疑、議案の内容は次のとおりです。



ようやく着工された開成中学校工事

問 開成中学校の入札不調については、去る9月の定例市議会において単価更正を行わず、再度検討のうえ最善を尽くし再入札を行うと言明しながら、ただ今の説明によれば一部分を落として入札したと言われるが、結局単価更正をしたこととなるのではないかと。現在の物価高騰ということは事前にわかっていたことであり、なぜ予算補正を行うか、専決処分をして増額をされ実施しなかったのか。市民の大切な税金を預かるところの理事者が、かかる行為を起したことは、議会を軽視し、又市民の疑惑の中で行われたことに対してどのように考えているのか伺いたい。

答 8月11日に最初の入札を行った際、物

価変動の急激な時期であったがため不調に終り、再入札の際は本来ならば業者を変えて入札されるべきであると思うが、地元業者の育成という観点から今回の入札となったわけである。ご指摘のとおり便所を1ヶ所落として設計内容を変更し再度入札を行ったわけであるが、結局は単価更正という結果に終り、私の不勉強のため議員の皆さん、市民の皆さんに対して疑惑を与えたことについて、誠に申しわけなく深くおわびを申し上げます。このうちは工事の完成に万全を期すよう努力していきたい。

▼工事請負契約について  
 (開成中学校第1期工事)

大野市立開成中学校統合校舎新築第1期工事を1億3,195万円で請負契約を締結するもので、来年5月末日までに完成の予定である。鉄筋コンクリート3階建てで普通教室21室など2,489㎡である。

▼専決処分の承認を求めることについて  
 (昭和48年度大野市一般会計補正予算)  
 補正額114万4千円を追加し、総額25億9,877万4千円とした。

この補正は林道開設(鬼谷線)工事に当たり、道路の廃土が大量に落下するので、早急に土止工事をする必要があるため専決したものである。

なお財源としては、県補助金80万円と地方交付税34万4千円である。



完成間近い鬼谷林道

委員会の活動

・教育民生委員会

開成中学校入札不調

大英断をもって取り組み

付託された議案5件、請願2件、陳情6件については、陳情3件を継続審査とした外は可決・採択した。

審議の過程において論議された点は、開成中学校の入札問題である。この入札

不調は、多くの市民に対して非常な疑惑と不信感を与えたことはゆがめない事実である。7、8月のこの事業遂行上大事な時期において着工することができなかったことは、誠に遺憾に思うわけである。もし工事が遅れることになった場合責任は誰れにあるのか、重大な問題と言わざるを得ない。不調になった時点においてなぜ広範囲の業者による再入札を実施しなかったのか。単価更正を行わず規模を縮小して入札が再度行われた場合、市民は設計の内容が悪くなったのではないかとこのイメージをもたれることは必定で

あり、これらの点を充分考慮され大英断をもって取り組まれるよう強く要望した。理事者においては10月中旬には着工し、市民に対して疑惑と批判を受けることのないよう最善を尽くすと断言されたので、当委員会としてもこれを了とした。

#### ・建設委員会

##### 北部土地区画整理事業

##### 清算の段階で慎重を期せよ

付託された議案4件、請願1件、陳情3件については、陳情2件を継続審査とした外は可決・採択した。

審議の過程において問題となった点は、道路建設、改良等に際しては地域住民の要求に誠意をもって対処し、予算の大幅な増額について充分なる配慮をされ、住民サイドに立って施行されるよう要請した。又北部土地区画整理事業については来年度には完成予定とのことであるが、現在の諸物価の高騰により工事費等の大幅な増加に伴い、保留地処分の際に当然単価アップという困難な問題が提起されると思われるが、去る8月に設定された駅東第2組合のように、組合による施行

が増加するものと予想され、これらに及ぼす影響の多大であることを考慮し、今後の清算の段階において地域住民はもとより市民全体の迷惑となることのないよう充分配慮され、慎重を期して施行されるよう強く要望した。

陳情28号損害補償要求については、慎重なる審議を要するため継続審査とした。

#### ・産業経済委員会

##### 養鶏団地建設問題は継続審査へ

付託された議案1件、請願1件については可決・採択、又前回からの継続分養鶏団地建設についての請願1件、陳情3件については再継続とした。

請願22号大門区長外3区長から提出された農道新設については、市は現在大幹線農道建設について計画実行の段階に入っているが、請願された地区は計画路線に入っておらず農業振興を大きく阻害するものと痛感されるので、大幹線農道と結び地区住民の利便とその円滑を図られるよう要望し採択とした。又前回からの継続審査の養鶏団地建設問題については、当委員会としても先進地視察するなど調

査活動を続けてまいり、理事者に対しても早期解決を強く要望したが未解決の現状であるので、これを直ちに決定することは妥当でないとの観点から再継続とした。

#### ・総務委員会

##### 公共用地は買収の方途で

土地開発公社の機能を充分活用せよ付託された議案6件、請願4件、陳情2件については、それぞれ可決・採択した。

請願20号駅東第2土地区画整理事業への援助については、この事業の完成は相当の年月を要し、又保留地内に仮称東小学校・消防署などの公共施設の建設が予定されていることでもあり、これら保留地処分を充分勘案せられ請願の主旨に沿うよう要望し採択とした。請願25号駅東での市営駐車場用地の確保については、駅東第2区画整理事業の保留地内において確保することが不可能ならば、土地開発公社において他の民有地を買収することも考慮して、請願の主旨に沿うよう要望し採択とした。

## 請 願 ・ 陳 情

6月定例市議会で継続審査となった請願1件、陳情7件、9月定例市議会で新しく提出された請願・陳情15件は、各委員会で審査され委員長から本会議に報告して、次のように決定しました。

#### 採択したもの

##### ・駅東第2土地区画整理事業への援助依頼について

大野駅東第2土地区画整理組合  
理事長 斉藤喜久

##### ・市道上野・中休線改良、舗装について

富田地区区長 下沢次松外9名

##### ・農道の新設について

大門区長 沢田清吾外3区長

##### ・開成中学校校舎新築工事早期着工及び現校舎の保全について

開成中学校PTA会長 小原藤雄

##### ・小山小学校旧校舎撤去及び校庭整地について

小山小学校PTA会長 安川裕城外22名

##### ・駅東での市営駐車場用地確保について

月美町区長 森下三作外8区長

##### ・市有地の払下げについて

越美電子工場代表者 奥村忠一

##### ・失対賃金再改訂について

全日本自由労働組合福井県支部

大野分会代表者 長島正一

##### ・和光園増改築工事の助成について

大野和光園理事長 桑森邦夫

##### ・陽明中学校旧校舎の払下げについて

宝慶寺アマゴ稚魚生産組合

代表 岡田丈治

##### ・保育園の認可決定まで、措置費に替る補助金の交付について

亀山保育園理事長 広瀬巴佐雄

開成保育園理事長 前原 進

##### ・阪谷小学校校舎補強について

阪谷小学校PTA会長 飯岡彦兵衛

##### ・蕨生地区、市道流線改良舗装について

蕨生区長 下沢次松外14名

##### ・陽明中学校旧校舎の払下げについて

大野森林組合組合長 三橋光蔵

#### 継続審査となったもの

##### ・養鶏団地の位置変更について

富田地区区長 下沢次松外18名

##### ・損害補償要求について

日吉町 池田泰三

有限会社 十合織物工場

代表取締役 長瀬正

##### ・新庄一東中線の早期着工について

開成中PTA会長 小原藤雄外21名

##### ・福井県スモンの会への助成について

福井県スモンの会会長 田中茂外49名

##### ・養鶏団地設置反対について

西富田水道組合長 南正雄

##### ・幼児保育所の建設について

西里町区長 若山秋俊外93名

##### ・県薬剤師会館・公衆衛生研究所建設費の助成について

福井県薬剤師会会長 片岡泰蔵

##### ・塚原地区(隣接)に養鶏団地建設反対について

塚原地区区長 雨塚忠夫外52名

##### ・養鶏団地建設促進について

大野養鶏団地生産組合

組合会 宮沢庄一外7名